

好奇心いっぱい の 中学生 サポートセンター を 見学

総合的な学習に協力

1/14 松林中学校 1年生『茅ヶ崎を知るⅡ』—中学生ができるボランティア—

ボランティアは選ぶもの、選べるものであることを学んだ6人は、当センターが紹介した市民活動団体で2日間にわたり、ボランティア体験をしました。⇒1/27 元町ケアセンター、WE21ジャパン
2/12 松の実作業所、ちがさき・ごみ会議

1/16 茅ヶ崎第一中学校 1年生FP(future plan)フィールドワーク

サポートセンターへ来てみてチラシなど様々な分野の情報の多さに驚いた25人は、グループに分かれて貸出パソコンでインターネットに接続。市民活動団体も検索しました。ボランティアの話も身近に感じてもらった1時間30分でした。



私が学んだのは 気がついたのは

中学生からひとつ

今までは、ボランティアとは、がんばらなくてはいけないと思っていましたが、「自分のペースで良い」と聞いて、イメージが変わりました。

海でのゴミ拾いや歩いている老人を助けてあげることならできる。

何か知りたくなったら、ここにくればいい。

来た人が色々調べやすいように色々なものがそろっている。

ロッカー・レターケースが沢山あった。

人の交流のお手伝いをする仕事は大変なのでしょうが、大切なことだと思います。がんばって下さい。



私が嬉しかったのは

スタッフからひとつ

こちらの説明を一生懸命聞いてくれたこと。帰るときに興味のあるチラシを見つけて持って帰ってくれたこと。また来てね!



インターネット・リスクマネジメント講座を開催

2月28日(土) 市民活動サポートセンター

「インターネットを利用する時の危険とは何か、そしてその危険からどのように自分を守るか」をNPO法人イーパーツ常務理事 会田 和弘氏を講師に迎え開催しました。

当日は予定人員を大幅に上回る75名の参加者が会場を埋め尽くしました。

会田氏は講演の中で、インターネットとはコンピューターを核としたネットワークが世界中に蜘蛛の巣(WEB)のように張り巡らされている情報伝達網で、“情報を誰もが共有化できるため、情報を守る事が困難”なネットワークである。そのため、使用者はウイルス対策やプライバシーの保護、著作権についての知識と心構えが一層必要になってきたことを強調されました。

参加者の感想

- ・複雑な仕組みや内容を一般の人に如何に分りやすく伝えるかは難しいことだと思いますが、具体的な例でお話して下さり良かった。
- ・ウイルスに感染して怖い思いをしたことがある。(11件)

情報ひろば

市民活動に関わるイベントや講座、ボランティア 募集など市民の皆さんに役立つ情報を掲載します。また掲載希望の方は奇数月 15 日までにサポートセンターへ情報をお寄せ下さい。

* 掲載情報についての詳細は各イベント主催団体等へ直接お問い合わせ下さい。

イベント

★ NO WAR～戦争を否定する人たち展

あらゆる戦争を否定し、武器・兵器を否定する作家たちが、それを自己の表現活動のひとつとし、発表する展覧会。立体・絵画・イラスト・絵本など 7 人による一人ひとりの表現をお楽しみください

日 時 2003 年 5 月 19 日(水)～23 日(日)
10:00～20:00

場 所 茅ヶ崎市民ギャラリー(長谷川書店 4F)
連絡先 NO WAR 実行委員会 0467-85-2834



★ 第9回 千ノ川の清掃活動に参加しませんか

住みやすい地域づくりの一環として、茅ヶ崎市の中心部を流れる千ノ川が、ゴミのない「自然と触れあえる憩いの場」になるようにとの思いから年 2 回、千ノ川のクリーンキャンペーンを行なっております。

5 月 8 日(土)には千ノ川の清掃を行ないます。

清掃地域と集合場所:

円蔵地区 千ノ川橋～新千ノ川橋付近

集合場所: 北茅ヶ崎橋のたもとの広場

浜之郷地区 十浜人道橋～富士見橋付近

集合場所: 青少年広場(梅田公園の対岸)

雨天中止 午前 10 時集合し受付、簡単な開会式の後ゴミ拾いを開始。水質検査など行い 11 時半終了予定。閉会式を行い解散。

持参するもの: 長靴、軍手など

問合せ先: 千ノ川クリーンキャンペーン実行委員会 石井(51-5281)又は坂巻(85-4351) 杉本(58-3919)

助成金

★ 平成 16 年度「川に学ぶ」活動助成

河川・海岸等水辺や、水辺に関わる地域をフィールドとして行なう自然体験や環境教育等の活動
河川・海岸等に関係するセミナーやスクールの実施、情報の提供等の活動

応募の条件 非営利団体による公益的な活動を対象
助成対象期間 16 年 4 月 24 日～17 年 1 月 31 日に実施する活動で締め切りは 16 年 4 月 23 日(金)必着(FAX は不可)

助成金額 1 活動あたり 10 万円を限度
財団法人 リバーフロント整備センター

「川に学ぶ」活動助成事業 事務局
担当: 研究第一部 斎藤、辻、茂木
〒102-0082 千代田区一番町 8 番地 一番町 FS ビル
TEL: 03-3265-7121 FAX: 03-3265-7456
URL: <http://www.rfc.or.jp/>

★ 青少年の社会教育活動に対する助成募集

青少年の健全育成を行うための社会教育活動団体又はこれを促進するための事業活動に助成

助成金 一件あたり 100 万円以内
対 象 16 年度(17 年 3 月 31 日まで)行われる活動
応募締切 平成 16 年 4 月 16 日(当日消印有効)

申請書類請求方法

* 希望の助成事業名を明記し、90 円切手と返信用封書を同封の上、当財団事務局宛に申し込む

* 当財団ホームページより申請書をダウンロード
応募方法

* 当財団所定の申請書に必要事項を記入、正 1 通及びそのコピーによる副 1 通と、80 円切手と返信用封筒同封の上書留で送付

応募締切 平成 16 年 4 月 16 日(当日消印有効)
(財)カメイ社会教育振興財団 事務局 亀井 裕見子
〒980-0022 仙台市青葉区五橋 1-1-23
TEL (022)264-6543 FAX (022)264-6544

サポートセンターこの一年の開催事業

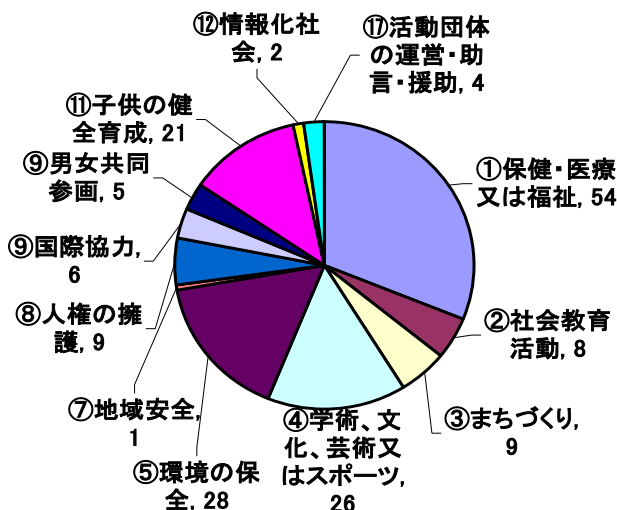
7 月 18 日	市民と新市長との懇話会	2 月 5～6 日	パソコン講座
10 月 25 日	NPO 実務講座	1 月 14 日	賀詞交換会
11 月初旬	ガイドブック発行	2 月 28 日	インターネットリスクマネジメント講座
11 月 28～29 日	パソコン講座	3 月 27 日	茅ヶ崎市民活動フォーラム 2004

サポートセンターのこの1年を振り返る（2003年度）

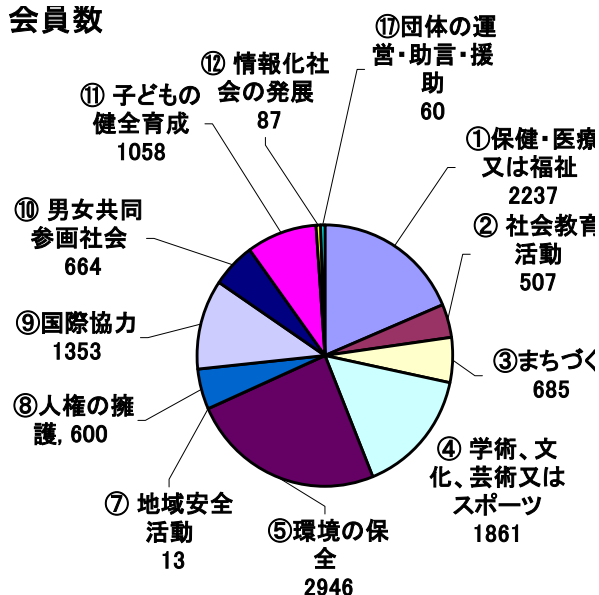
◆2003年度版ガイドブックが完成

- ・掲載団体が171団体になりました(28団体増加)
- またNPO法人の認証を受けた21団体が掲載されています(内数表示)

団体数



会員数



注: このグラフの分類は特定非営利活動法人の活動分野にしています

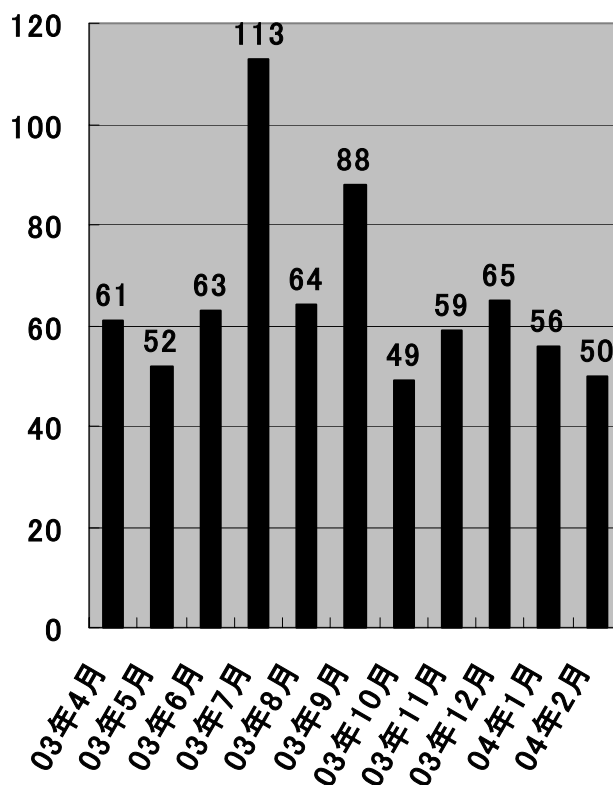
◆情報コーナーが充実しました

- ・毎月、多くの市民団体から情報の提供があり、常時、100～150種類のチラシや活動情報を見ることができます



活動団体のチラシの掲示数(月別)

件数



年月

◆お役立てください！

- ・イラスト図案集、レイアウトデザイン見本集などをそろえました。
- ・書棚には120団体以上の活動メモリーがファイルされています。

ちがさき市民活動 サポートセンター

大型ロッカーが入りました

大型ロッカー12個が3月30日に入りました。ロッカー使用団体にはすでに通知しておりますが、使用申し込みは4月1日より受け付けています。

利用希望団体が13以上になる場合は4月1日午後5時より抽選を行います。12団体以内であれば先着順の受付となります。

サポートセンター開設3年目を迎えて

ちがさき市民活動サポートセンターは開設3年目を迎えました。

これまでの当館利用状況は下記の各表の通りフリースペースの利用人数、作業コーナーの利用者数も開設以来右肩上がりに増えてサポートセンターがようやく各団体に知れわたってきたものとうれしく思います。

今年度は当館を利用しやすいものにしていく事は勿論のこと相談、支援、情報提供などソフト面でもスキルアップを図り、窓口スタッフの研鑽を積み、皆様へのサービス向上を目指していきます。



さまざまな分野の市民活動やNPO、ボランティアなど非営利で社会に貢献する活動をしている人、これから始めたい人達のための拠点施設です。

開館時間 午前9:30～午後9:30
休館日 毎月第3水曜日
年末年始 12/28～1/3

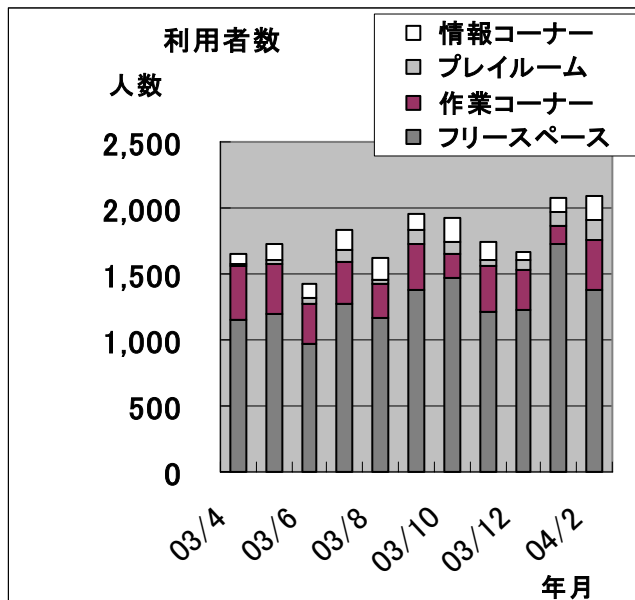
サービスメニュー

フリースペース 会議・打ち合わせ(予約不要)

- 作業コーナー
- ・印刷機 2台 2色(黒・緑) (用紙持込 1製版 500枚まで 100円)
 - ・紙折り機(無料)
 - ・コピー機(1面 10円)
 - ・ラミネート(A3/200円、A4/100円)
- ロッカー
- 大型・使用料 月 400円
 - 小型・使用料 月 200円
- レターケース 郵便/Faxの仲介可(無料)
- 情報コーナー インターネットによる情報検索(無料)
無線LANにて印刷できます
- パソコン 作業用貸し出し(5台)

各コーナー別の利用状況

- ・最近の利用者も増えて、1日中すべてのテーブルが満席になることが多くなった。
- ・作業コーナーの印刷機、紙折り機もほぼ連日フル稼働です



施設の機器の利用状況

- ・当センターに配置されている機器も終日多くの方が利用され、インターネット利用及び作業用パソコンの貸し出し数も増加しています。

